

日本アタッチメント育児協会・公認推奨品 「ABMアタッチメント・ベビーマッサージ セサミオイル」 紹介



ベビーマッサージのために作られたセサミオイル
食べられる天然素材のみで作られて、赤ちゃんにも安心安全



安全なオイルを安心して使っていただくために、日本アタッチメント育児協会による監修のもと、ベビーマッサージのために開発した「ABMアタッチメント・ベビーマッサージ セサミオイル」

安全性を追求し、品質と品質管理に徹底的にこだわっています。

ベビーマッサージオイルに一番大切なのは安全性。 当協会のインストラクターのほとんどが使用している、「ABMアタッチメント・ベビーマッサージ セサミオイル」は、安心、安全、高品質、だから最適。

ママたちにもそれをきちんと伝えられる、協会が推奨する公認のオイルです。

ベビーマッサージに適したオイルは、「**100%天然成分から作られる植物油**」

マッサージしているときに、**もしも赤ちゃんの口に入っても危なくないように、無添加で無香料、保存剤がいっさい混ざっていない**こと。そして皮膚を通じての浸透も考えると、ベビーマッサージオイルは、いかに“安全”であるかが、とても重要です。と、わかっているけど…

このようにマッサージオイルが氾濫しているなかで、一体どれが本当に安全で信頼できるものなのかわからない…。そんな声から、インストラクターの皆さんがベビーマッサージ教室で、参加されているママたちに、「これは安全!!」と自信を持って伝え、安心して使っていただけるために、日本アタッチメント育児協会が独自に開発したのが、「**ABMアタッチメント・ベビーマッサージ セサミオイル**」です。

セサミオイルの由来

日本アタッチメント育児協会の ABMアタッチメント・ベビーマッサージは、インドの伝承医学「アーユルヴェーダ」の マッサージを基本とした ベビーマッサージであることに由来します。

ベビーマッサージに適しているのは「無添加で無香料な100%ピュアな植物油」。アーユルヴェーダの古典の中には、ヒマシ油やヒマワリ油、マスタードオイル、ココナッツオイル、セサミオイルなど、主に18種類の植物性油について書かれていますが、その中でも、日本人になじみがあり、効能も優れているのがセサミオイルです。

アーユルヴェーダ

アーユルヴェーダ (ayurveda) は、インド大陸の伝承医学。

その名はサンスクリット語の「アーユス (aayus 生命、生存)」と「ヴェーダ (veda 真理、正しい知識)」というふたつの言葉から成り、「生命科学」や、「生活の知恵」といった意味。約5000年もの歴史があり、現在、世界各地で西洋医学の代替医療として利用されています。その考え方は、心、体、行動や環境も含めた、全体としての「調和=バランス」こそが、健康にとって重要である、というところにあります。

アーユルヴェーダは、病気になってしまってからそれを治すことより、病気になりにくい心身を作ること、病気を予防し、健康を維持するという「予防医学」の考え方に立っています。このような背景からマッサージは、アーユルヴェーダの考えを 実現する有効なひとつの手段として、長い歴史を経て伝えられてきたのですね。



ABMアタッチメント・ベビーマッサージ セサミオイル効能

アレルギー反応が極めて少なく、酸化しにくいから安全。

栄養たっぷりですさまざまな効果がある。

保湿性に優れ皮膚からの吸収もよく、肌への負担ありません。

セサミオイル=【ゴマ油】ですが、ゴマが体にいいことは、誰もが聞いたことがあると思います。

数ある植物油の中でも、ゴマ油が特に優れている理由は、

鉄、リン、マグネシウム、銅、カルシウムのような ミネラルとビタミン (ビタミンA、B、E、F)、そしてリノール酸(必須脂肪酸)や レシチン(必須アミノ酸)といった栄養素がたっぷり含まれているからです。これらの栄養素は内分泌腺のほか、神経や脳細胞に有効に作用します。

また、他の油に比べてゴマ油は、セサモールとサモリンという天然の酸化防止剤を含んでいるために、劣化したり、腐ったり、酸化しにくい性質を持っています。



赤ちゃんのデリケートな肌にとって、酸化したオイルはマイナスの刺激となってしまうので、酸化しにくいセサミオイルは、ベビーマッサージにとっても適しているといえるのです。

インドでもセサミオイルを使っのマッサージは最もポピュラーで、とりわけ赤ちゃんへのマッサージではセサミオイルがよく使われています。

品質と品質管理へのこだわり

確かな安全と安心を提供。セサミオイルの適性が十分に発揮されるように、「ABMアタッチメント・ベビーマッサージ セサミオイル」は品質と品質管理にどこまでもこだわっています。

食べられる白ゴマ油を原料としているから安全、安心

「ABMアタッチメント・ベビーマッサージ セサミオイル」は、島根県の出雲で、良質な白ゴマ油だけを原料として精製しています。もしも赤ちゃんが舐めても問題ありません。安心して、たっぷりと体に吸収させてあげてください。

化粧品と同じ精製方法でつくられています

「ABMアタッチメント・ベビーマッサージ セサミオイル」は、99%限りなく不純物を取り除くという、高い精製度の化粧品と同じ方法で作られています。赤ちゃんの肌にとっても優しいオイルです。

キュアリング(加熱処理)済みです

高精製した後、加熱処理を施していますので、そのまま安心してベビーマッサージにお使いただけます。

オイルを酸化させないために、遮光ビンを使用しています

ベビーマッサージオイルにとって、もっとも良くないのが「酸化」です。酸化は日光にあたることと、空気に触れることで急激に促進されます。

そのため、「ABMアタッチメント・ベビーマッサージ セサミオイル」は、医薬品の容器として使われている遮光性の高い遮光ビンを使用、オイルが日光にさらされることによる酸化を防ぎます。

1本ずつキャップをシーリング(封印)しています

「ABMアタッチメント・ベビーマッサージ セサミオイル」は、ボトルのフタをシーリング(封印)し、できるだけ空気に触れないようにして、酸化を防いでいます。

1ヶ月前後で使い切る量にしました

遮光ビンに入っている、封を開けてしまうと、酸化は少しずつ進んでしまいます。肌のデリケートな赤ちゃんにとって、酸化したオイルは刺激になってしまいます。もともと、セサミオイルは酸化しにくい性質のオイルなので、開封後も1~2ヶ月は安心して使用できますが、より安全にお使いいただけるよう、1ヶ月前後で使い切れる量にしました。

使い勝手のよさへのこだわり

ベビーマッサージ教室でも家庭でも、オイルは使い勝手のよいことも大切です。そこで「ABMアタッチメント・ベビーマッサージ セサミオイル」には、次のような工夫をしています。

プラスチックの容器に比べると、ガラス瓶だからビンの座りがよく、適度な重さもある安定しています。そのぶんこぼれにくいので、使いやすいのです。また、ワンプッシュ・ポンプをご用意しましたので、ベビーマッサージ中にオイルを足すとき、片手で簡単に足せて、出し過ぎを防ぐこともできます。

インストラクターたちがABMセサミオイルを愛用する、その訳は?!

伸びがよくて、肌へのなじみがよく、協会公認なので信頼しています

伸びがよく、子どもの肌によくなじみ、我が子もアレルギー・アトピーがありますが、問題なく使用できるので、とてもよいです。一度海外製のオイルを使ってみました。伸びや肌へのなじみもよくありませんでした。以来、日本アタッチメント育児協会のオイルに信頼を置いています。(S.Iさん)

赤ちゃんの肌によく浸透していくのが実感できます

まず手触り、のび感、無臭なところがいいですね。

ベビーマッサージ教室に参加されるお母さんたちからは、特に乾燥する季節には、「赤ちゃんの肌に、すごくよく浸透していくんですね!」と実感され、喜ばれています。(T.Eさん)

拭いたり、洗い流す必要がないから、マッサージが苦にならず継続できると、教室のお母さんたちから喜ばれています

サラリとしていてすぐに浸透し、夏場でも気持ち良く使用できます。そしてキュアリングされていること、遮光瓶に入っていること、アレルギーが出にくいこと、なども高い評価のポイントです。今までアレルギー反応が出たお子様は一人もおらず、アトピーのお子様でも安心して使用できると思います。ベビーマッサージ教室では、生徒さんたちから「100%天然植物性なので口に入っても安心ですね」と信頼をいただき、「拭き取り たり洗い流す必要がないから、マッサージが苦にならず継続できます」と、教室のお母さんたちから喜ばれています。個人的にも購入していますが、おっぱいケアや便秘時の刺激、脂漏のふやかしなどにも使用できます。親子で便利に使えるため、愛用しています!(T.Yさん)

臭い、ベタつき感がなく、たっぷり使うことができます

他のオイルよりも臭い、ベタつき感がなく、ぬるぬるすることなくたっぷり使うことができます。そのため、赤ちゃんの肌との密着感がとても気持ちよく感じられます。ベビーマッサージ教室の生徒さんからは、使いやすく、赤ちゃんだけでなく兄弟、姉妹にも使っているとの声をいただいております。

また、数人の少しアトピー気味な肌質の友人にも「このセサミオイルだけが肌に合う!!」と喜ばれています。

☆私はこうして使っています☆

◆◆自分の子どもには◆◆

- ・子どもの鼻づまり・・・鼻の穴の周辺にオイルをつけ、鼻のマッサージとベビーマッサージや鼻づまり解消の脇のマッサージを行うとスッキリします。
- ・子どもの耳そうじ・・・乾燥して固くこびりついた耳アカは、綿棒にオイルをつけ、耳そうじをします。綿棒に耳アカがつかなくても、その後でもう一度耳かきでそうじすると、スッキリキレイになります。

◆◆ママにもイイこと◆◆

- ・妊娠中、足をセサミオイルでマッサージすることで、むくんで痛かった足がやわらかく、温かくなり、むくみが少しおさまりました。
- ・子どもが寝る前にマッサージをするので、ママ自身にとってオイルがハンドクリームがわりになり一石二鳥です。

◆◆周りの人にも◆◆

- ・5才のお姉ちゃんが赤ちゃんにマッサージをすることもあり、とてもよい二人のスキンシップになっています。たいていの赤ちゃんが嫌がる顔のマッサージもお姉ちゃんがやるととても喜びます。
- ・出産祝いとして友人、知り合いに贈っており、とても喜ばれます。(U.Mさん)

